令和6年度第3回朝来市教育委員会 定例会議録

1 日 時 令和6年6月20日(木)

開会 午前10時00分 閉会 午前10時56分

2 開会宣言

3 会議録署名委員の指名 (能見委員) (足立委員)

4 会議録の承認

令和6年度第2回会議録署名委員 (高内委員) (青田委員)

5 教育長報告

6 報告事項

- (1) 夏季休業中の生徒指導について
- (2) 修学旅行、自然学校、トライやる・ウィークの状況報告
- (3) 第18回朝来市議会定例会一般質問について
- (4) 教育委員会行事予定について
- (5) 次回教育委員会の日程について

日時：令和6年7月19日(金) 午前10時00分

場所：朝来市役所 本庁舎403会議室

7 閉会

8 出席委員 教 育 長 小倉畑 祐貴

教育長職務代理者 青田 勉

委 員 足立 武裕

委 員 高内 祥子

委 員 能見 愛子

9 出席職員 教育部長 田中 勉

教育委員会事務局次長 山本 喜裕

文化財課課長 中島 雄二

学校給食センター所長 藤本 宏子

学校教育課参事
学校教育課課長補佐

福田 秀則
南光 政之

朝来市教育委員会会議録

令和6年度第3回定例委員会（令和6年6月20日）

開会 午前10時00分

○ 小倉畑教育長

それでは、ただいまから令和6年度第3回朝来市教育委員会定例会を開催いたします。

本日は4名の委員の出席となっておりますので、会議は成立いたします。

本日の会に出席する職員ですが、田中教育部長、山本教育委員会事務局次長兼学校教育課長、中島文化財課長、藤本学校給食センター所長、福田学校教育課参事、南光学校教育課課長補佐の6名でございます。

次に、次第の3、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員には、能見委員、足立委員をお願いいたします。

次に、次第の4、会議録の承認に移ります。

令和6年5月24日に開催しました令和6年度第2回朝来市教育委員会定例会の会議録については、委員の皆様方に事前に配付をしておりますが、何かお気づきの点はございましたでしょうか。

特に御意見がないようですので、前回の会議録は原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○ 小倉畑教育長

それでは、第2回定例会の署名を、高内委員、青田委員をお願いします。

（会議録署名）

○ 小倉畑教育長

ありがとうございました。次に、次第5、教育長報告に移りますが、ちょっと堅苦しい雰囲気があるかもしれませんけれども、また御意見とか御質問等、遠慮なく言っていただきますように、改めてお願いしておきたいと思っております。それでは、教育長報告を事務局から報告をお願いします。

○ 山本教育委員会事務局次長兼学校教育課長

資料説明

○ 小倉畑教育長

報告が終わりました。何か御質問はございませんか。

ないようですので、教育長報告を終わります。

本日は議事がないので、次に次第の6、報告に入ります。

報告（1）夏季休業中の生徒指導について、学校教育課から報告いたします。

○ 福田参事

資料の2ページを御覧ください。報告1となっております。令和6年度夏季休業中の生徒

指導について、主な点を説明させていただきます。

非常に暑い日が続いておりますことから、令和5年度に各校で策定いたしました熱中症対策を継続して、実践するよう学校に指示をしているところです。それを受け子どもたちの中で熱中症対策が習慣化して、夏季休業中を乗り切ってくれることを期待しております。それぞれの項目について御説明いたします。

まず、夏季休業中の生活・学習を有意義なものにするための分かりやすい目標づくりが重要であると考え、最初に持ってきております。

2番目を重点的に指導するよう学校に指示しているところです。40日ほどの長い休みになります。この間に生活リズムが崩れてしまうという児童生徒もいます。夏休み中に生活リズムが崩れてしまった状態で2学期を迎え、いいスタートが切れない。生活リズムを取り戻せないまま、運動会・体育大会と行事に取り組むこととなります。そこを何とか乗り切るのですが、10月ぐらいになって通常の教育活動に入ったときにしんどくなってしまい、10月ぐらいから不登校の児童生徒の数が増えるであったり、すまいるルームの利用者申請がぐっと増えたりするのも10月ということから、いいスタートが切れるようにするためには夏休みを規則正しく送ることができるように指導することを学校に依頼しています。

続いて次のページ、ネットトラブルを②番に挙げております。ネットトラブルのところは様々な注意点を記載しておりますが、やはり持たず限りは保護者のほうでフィルタリングであったり環境整備、あるいは指導をしたりしていただかなければなりません。ネット利用もそうですが、こういったところで保護者の方、地域の方と学校が連携していく、そういう機会に捉えたいと考えております。

④番に、変質者、不審者、不審車両、声かけ、迷惑電話等に気を付けさせるために明記しております。声かけ事案等があった場合には、保護者にはまず警察へ報告いただくことを依頼しております。その後に学校へ連絡いただけましたら、学校から市教委に情報提供があり、市内の各学校へ情報提供を行っているところです。

こういったことを7月校長会で学校に指示しようと考えているところでございます。

以上です。

○ 小倉畑教育長

報告が終わりました。何か御質問はございませんか。

○ 委員

毎回毎回とても自転車のことが町を歩いていると気になるのですが、自転車の道路交通法が改正される、5月17日に成立されて、公布から2年以内に施行されるということは2026年までには施行される。車とかオートバイと同様の交通違反で反則金という形になると聞いています。対象は16歳以上なんですけれども、その2年後には高校生になる、だから16歳以上になる子供たちというのが今の中学生の子たちじゃないかなと思うんですけれども、113の違反行為があると、113といったら一体何があるんだろうかというのが物すごく、私たち

でも分からない。主なものというのは信号無視とか、朝来市ではあまりないですが歩道の広いところがないですから、そこを通るときに徐行せずに自転車が通ったとか、一時不停止、携帯電話使用とかいうのは、いつものことだろうとは思いますが、ここのところ気になるのは、右側を通る自転車がもうずっと気になっているんですね。車を運転していて来られるとすごく怖いものがあるんですけども、向こうはそんな悪いとは思っていないというのが、何かというと、朝来市の中の道路は白線内というか歩道の部分が狭いですから、それから信号のつき方とか、橋の歩道のある部分とかによっては、いつも左側を通ることができないのでどこかで右に曲がったりとか、また左に行ったりとかという横断歩道の信号のあるところを渡るのが邪魔くさいので、そのまま車道を突っ切ってしまうことが多々あると思うんですけども、この後大変なことになっていくんじゃないかなと、どういうふうに取り締まれるかというのは警察ですから分かりませんが、小学生中学生の間にこれが確実な違反になって、こういう行為をしてはいけないんだということをちゃんとやっぴり知っておいてもらって、施行されるまでの2年間の間でそういう違反のないようにしていくということが大事なんじゃないかと思うんですけども、どうでしょうか。

○ 小倉畑教育長

ありがとうございます。学校教育課どうですか。

○ 福田参事

小学校では地元警察の協力を得て、自転車教室を実施しておりますことから、そこで指導をしていただくことは可能だと考えられます。また、夏休みの暮らしに記載もしておりますので、一つ一つを説明することは難しいですが、自転車の違反行為が113もあるということ意識する良い機会になると思いますので、学校に指導するよう依頼します。具体的にこちらで何か場を設定するというのは教育課程上難しいことから、情報提供からスタートしたいと考えております。

○ 小倉畑教育長

ありがとうございます。また、学警連絡会なんかでも、今こういうふうに言っていたことをつないでいただくことで、ただ、学校だけの指導では行き届かない面はもちろんありますし、交通安全教室を低学年のうちに毎年やっているけど、でも抜けてしまうこととか、忘れてしまうことがあるので、やはり継続的な関わりとか、啓発が必要だと思います。関連してありますか、交通安全。

○ 委員

夏休み前に学校によって違うんですけども、警察を呼んでちょっとお話を聞く機会というか、それを設定される学校もあると思うので、そういうときに自転車の乗り方とかそういうことも、SNSとか、そういうインターネットの関係が最近は多いと思うんですけども、実際にそういうこともちょっと触れてもらうように学校から依頼してもらえたら、また一つの機会になるのではないかと思いますので。

○ 小倉畑教育長

ありがとうございます。学校教育課どうですか。

○ 福田参事

警察をはじめ、外部の関係機関とつながっていきたいという思いはあるのですが、御存じのように養父と和田山が統合さて、南但馬警察になりました。署員不足ということで学校への一斉指導は現在行っておりません。日にちをずらして何校かに行っていたという状況なので、計画的に取り組むよう学校には依頼しています。また、教育長からありました学警連絡会でも御依頼しようと考えております。

以上です。

○ 小倉畑教育長

本署に来ていただいていたのを駐在所対応ということであったりとか、つまり直前ではなくて例えば7月に入ってから頃合いを見てというような感じで、夏休みを控えて指導いただくとかいう形になってきていますが、でも多くの学校が割と警察との関わりを持っていますので、私も校長のときに交通安全とSNSとお金の使い方みたいな、冬休みの前はお金の使い方のことも言ってくださいとか言って、ちょっと下打合せをしてからお巡りさんにお話をさせていただいたり、その後を受けて生活態度の話をするというようなことをしてきましたけれども、今もあったようにまた学校にもそういう声かけをしていきたいと思えます。ありがとうございます。

貴重な御意見がございましたが、今、交通安全のことがありましたが、この夏季休業中の生徒指導、これを基に各学校がその地域とか、学校の実情に応じて夏休みの暮らしとかいうのをつくって保護者さんにお配りするという形をとっているんですけども、何かほかにお気づきのこととかございますか。

○ 委員

昨年、携帯は持たせないほうがいい、なるべくならばというところがあったと思うんですけども、昨年はどうでしたかとお伺いしたときに、令和4年度では小学生が2割、中学生が7割というお答えをいただいたんですけども、近々ではどんな感じになっているのか分かりますでしょうか。

○ 福田参事

今はデータを取っていないので昨年度がどうだったかは確認できておりませんが、大きく変わってはないと思っています。

○ 委員

私の感覚なのですが保護者として、中学生は多分ほぼほぼもう100%に近いぐらい持たれていると思います。

○ 小倉畑教育長

今の時代は持つなとは言にくいので、持つ上では先ほども担当からあったようにきちん

と親としての関わりを持ってくださいよということ働きかけるしか、こちらはできないと思うんですけれども、あとまた学校で全てはできないけど学校の中でPTAとともに使い方講習会じゃないですけれども、心得ということを親子で一緒にお話を聞くとか、学年を絞って県警の方に来ていただくような取組をしております。

○ 委員

この前起こった事件なんかだったら、まさかと思うようなことに発展していつているので、そのSNSに多分殺された女の子にしてみたらそんなつもりはなかったというところなんじゃないかと思うんですけれども、もう周りを信用するなみたいな感じのことまで出てきてしまうようなところまで行っていますけど、だけども子供たちに見てみたらSNSでつながるとか、そういうことというのは怖さがないというのが一番あるんじゃないかなと思って、そこよりもその先に起こってくるということというのが今はもう想像できないようなことまでいつてしまっているんじゃないかなというのが、このところ感じていることなので。

○ 小倉畑教育長

私が大蔵小学校にいたときにサイバー犯罪を防止する県警の方に来ていただいたのは、そういう視点でアニメとか動画とか使いながら怖さとかは説いてくださいましたけれども、そういうことを大なり小なり学校単位でもやっている。ただ、あとそれを受けて家庭でもしっかりと対応していただく必要があるんじゃないかなと思います。

関連してありますか。担当事務局から何か今の関係でありますか。なければ次に進みます。

では、次に進みたいと思います。

報告の(2)に移ります。修学旅行、自然学校、トライやる・ウィークの状況報告について、学校教育課から報告いたします。

○ 福田参事

資料4 ページ、向きが横になりますが御覧ください。左端から順番に説明させていただきます。

5月30日の枚田小学校、東河小学校、中川小学校、山口小学校を皮切りに修学旅行をスタートいたしました。6月13、14日の大蔵、糸井、竹田、生野小学校が最終で無事に修学旅行が終了いたしました。昨年度は線状降水帯の影響を受けまして、新幹線で車中泊するという学校もありましたが、本年度は日数については予定通り実施できております。

ただ、内容については、小学校で外国人観光客の方があまりにも多くて京都の散策ができずに次の予定地に行ったという学校があります。

大きなところ変更といたしましては、バスに係る経費が高騰し、中学校ではバスを利用せず、公共交通機関で移動をしております。人数が少ないのでできることなのですが、公共交通機関を利用するにあたり、引率教員を増やしてもらえないかという声もあります。

それから、東京ディズニーランドであつたりとか、ユニバーサルスタジオジャパンであつたり施設への入館料も高騰しております。今まで通りの修学旅行を実施するのかということ

を真剣に考えないといけない時期にきたのではないかと感じております。

続いて、トライやる・ウィーク、自然学校ですが、予定どおりで進めさせていただいております。昨年度は最終日に気象の関係で最終日に体験ができなかったのですが、今年度は予定どおり実施することができております。

続いて、体育祭・体育大会・運動会につきましては、この予定で進めているところでございます。

備考のところに書かせていただいておりますが、今年度も150周年記念式典を実施する学校が大蔵小学校、中川小学校が記載の日がちで実施する予定です。

中学校は、わくわくオーケストラを今年度実施したのですが、先ほど申し上げましたように、バスの高騰でこの事業自体が実現可能なのかというところにも来ていますが、これは県の事業ですので市がするしないを決めることはできませんが、バスの費用は一部市が負担しておりますので、検討してほしいという要望を県に出しているところでございます。

○ 小倉畑教育長

報告が終わりました。何か御質問はございませんか。

それぞれ行きましょうか。修学旅行について何か御質問等がありますか。

では、次にトライやる・ウィーク、自然学校関係はいかがでしょうか。

○ 委員

トライやる・ウィーク、令和4年は82事業所、令和5年に80事業所に減って、今年度はどのくらいの事業所に。

○ 福田参事

特に担当から大きく数が変わったということは聞いておりませんので、80事業所前後で推移しているかと思えます。

○ 委員

どんどん減っていっているというわけではないですね。

○ 福田参事

「どんどん」というレベルではありませんが、子どもの数も減っていますので事業所数も減少はしていると思われまます。それ以上に、事業所の状況で受入れができないという事業所もあるのですが、各校の地域の方が「何とか受けたってえな」と言っていたら、「仕方ないな」と事業所に受けていただいている状況なので、できれば受け入れを見送りたいという事業所は、年々増えています。

○ 委員

あと、偏りがあるというようなことを以前聞いたと思うんですけども、行く職種によって人気があるところと、そうでないところと人数がすごく偏りがあるというような話でしたけれども、やっぱりそれは変わらずですか。

○ 福田参事

偏りにつきましては、事業所数自体に限りがございますので、子どもたちが「行ってみたい」と思う職種の事業所があまりないという状況です。次に受入可能な事業所に公的機関が多いことから、偏りがあると言われれば偏りはあるとお答えすることとなります。

ちなみに、公的機関ではこども園関係が人気になります。その次が医療関係になりますが、コロナから受け入れていただくのが難しくなっています。

業種に多様性がない状態になると偏りが生まれるのは仕方がないのかなと思っております。

○ 小倉畑教育長

トライやる・ウィーク、自然学校はよろしいでしょうか。

今年は本当に天気もよくて、よい中だよ過ぎて暑いというような日もあったようですが、本当に予定どおりにいきました。その右に体育祭・体育大会・運動会とありますけれども、こういう予定で中学校もほぼ一本化でしたけれども、今年は開催日が2つに分かれている。小学校においては3つに分かれているのかな、そういう感じでちょっと分散化の傾向にありますけれども、子供たちの体調というか、暑さとどう付き合っていくかということを加味している段階だと御理解いただけたらと思います。

この件について、よろしいでしょうか。

○ 中島文化財課長

さっきトライやるの関係でお話がありましたけれども、この埋蔵文化財センターでも毎年トライやるの生徒さんを受け入れておまして、今年は3人の生徒さんが来られました。今年初めてだと思えるんですけども、朝来中学校の子が1人、トライやるでこちらに来てくれましたので、それと和田山中学校が2人、朝来中学校が1人という、一番近くの梁瀬中学校はなしという珍しい傾向にありましたので、今後來年以降もうちのほうでできるだけ受け入れさせていただこうかなとは思っております。

以上でございます。

○ 小倉畑教育長

ありがとうございました。

○ 委員

その場合は保護者が送り迎えしているのですか。

○ 中島文化財課長

朝来中学校の子は電車で梁瀬駅まで来て、そこからタクシーで来ていました。和田山の子は、たしか和田山の子もタクシーで来ていたのかな。親御さんが送り迎えされていることはたしかなかったと思います。

○ 小倉畑教育長

ありがとうございます。自転車ないしはそういうタクシーということですね。

○ 福田参事

基本的には足立委員が言われたように保護者送迎が基本です。実施当初は生徒が自分で行

ける事業所での活動でしたが、事業所の確保が難しくなってきたことから、文化財課のような広範囲で受け入れ可能な公的機関にお願いをするようになり、保護者送迎をお願いするようになっていきます。保護者送迎が一番望ましいのですが、難しいご家庭もあることから、タクシーを出しているという状況です。

○ 小倉畑教育長

ありがとうございます。そういうようなことだそうです。
ほかによろしいですか。

○ 委員

補助金も大分減っているということ、そういう交通費は全額持っているはずなので、普通基本的にはタクシー代とかでも持ってやっているはずなんで、以前はそうだったんですけども。

○ 福田参事

通所の費用につきましては、学校からの要望を吸い上げ、県に予算要求した時と実際の実施時に違いが出てきてしまうことが課題の1つです。

例えば、今年度であれば、当初は公共交通機関で通所予定の生徒が自転車に通所方法を変えたいというのがありました。従いまして、青田委員が言われるように変更がなければ、県費で支払います。

○ 小倉畑教育長

計画と実際とは難しい面があります。この一覧表に関してはよろしいですか。

○ 委員

私は保護者を卒業して大分たつので古い話ですけども、子供がトライやるウィークに行くときにPTAの地区役員か何かをしておりましたので、そのときにそれまでは学校の先生が依頼に行っていた、梁瀬中学校の場合。その頃から保護者も一緒に行ってくださいねという形になって、今は大体そうなっているのですか。ほかの中学校は学校任せということですか。

○ 福田参事

梁瀬中学校以外の事業所開拓は学校が行っています。梁瀬中学校はトライやるウィーク推進委員会の一員である2年生のPTAの学年委員さんに事業所開拓をしていただいていると聞き及んでおります。

○ 委員

そのときの経験でいいますと、学校の先生方もどうしても学校がお願いしに行くよりも保護者が地域におられますので、そんなんからお願いしてもらおうほうが受けてもらいやすいし、私らも受けてもらえないところに私は担当、断られたところを担当で回ったんですけども、そこはそこなりのいろんな事情があってということも、それも含めて学校任せにするよりも保護者が動いたほうが保護者もいろんなことを分かっているのかなという経験をしたんです

けれども、それを教育委員会としていうあれではないかもしれませんが、できればそうやって学校だけじゃなしに保護者も事業所の開拓というか、お願いに回る形になったほうがよりよいのかなと感想です。

○ 福田参事

今言っていたように、学校が行くとか地域の方が行くではなく、どちらも一緒に行くのが一番いいのではないかと考えております。学校運営協議会もありますので学校と保護者の方、そこに地域の方も一緒になって事業所開拓していただけたらと考えております。そうすることで、子どもたちも「大人がすごい頑張ってくれて何とか受け入れてもらった事業所だから、みんなで頑張ろうね」という雰囲気を作り出せば良いと考えております。

やはり気持ちの上で「お世話になります、おかげさまで」があるかないかが大きいので、そういった点も地域と学校と一緒に見れたらいいのかなとは思っております。

○ 小倉畑教育長

ありがとうございました。地域とともにある学校をつくっていきたいと思っておりますので、保護者もしくはさっきありました学校運営協議会を通じて地域の力で子供たちを育てるという意識が広がればなと思っております。

○ 委員

付け足しで、多分トライやるウィーク、土師さんの関係もあったり、そこら辺からですね。何年になるのですか。

○ 小倉畑教育長

28年になると思います。

○ 委員

トライやるというのは、トライアングルの3点の中で地域、保護者、学校で子供を育てていこうという、そういう非行的な部分、もっと健全に地域が受け入れてしっかりと地域が見て、学校と地域とも連携しながら育てていくということで、地域に返すという、返して地域の中でもう一回子供を見守ってもらおうというような、そういう趣旨がだんだんと今聞いていたら学校のほうに大分シフトしてきているのかなと、地域との関わりというんですが、地域が子供を育てていくんだという関わりがだんだん弱くなってきている。これだけ30年近くたってきたら変化せざるを得ないのかなと、県も非常に予算を潤沢に補助金を出していたんですけども、今聞いたらなかなかしみったれた感じで、多分一学級30万円ぐらい一番初めは出よかったのに、そこらあたりからもうほとんどないようなスズメの涙みたいな感じになってきているような状況で、少しずつそうなっているのかなというような思いがしていますけれども、できるだけこういうことがあるので学校と地域と一緒に子供たちを育ててもらえたらありがたいなと思っております。

○ 小倉畑教育長

皆さん、土師さんというのはお分かりでしたか。要は須磨の殺人事件で心の教育が必要だ

というところから始まっているというところですよ。

それでは、よろしいですか。

それぞれ意見をいただいております。ちなみに言うておきますけれども、備考欄に大蔵小学校 150 周年とありますが、本当は昨年度が当年度だったんですけれども、昨年度いろいろ学校内での行事、自然学校の当番校であったとかいうようなことがあったので1年遅らせてということ、私のときから学校運営協議会とかに諮りながら1年遅らせてするということになっております。一応豆知識で1年遅れということを知っておいていただけたらと思います。

続きまして、報告（3）第18回朝来市議会定例会一般質問について、田中部長が報告いたします。

○ 田中教育部長

それでは、私から6月6日から10日にかけて3日間開催されました第18回朝来市議会定例会一般質問につきまして、その概要を報告させていただきます。別冊資料の一般質問通告一覧と通告書を御覧いただきたいと思います。

今回の一般質問につきましては、代表質問1件及び個人質問11件の計12件の質問がございまして、教育委員会に关します質問は9件ございました。それでは、着座にて報告させていただきます。最初の通告一覧を2枚めくっていただきまして、資料の2ページから御覧いただきたいと思います。

6月議会代表質問の嵯峨山議員から、子育て世代の経済的な負担を軽減する支援として、学校給食費の無償化をどのように検討してきたかの質問があり、市長から学期無償として財政状況を見ながら取り組んでまいり、恒久的な財源確保、無償化以外にも要望をいただいている中で、どれを優先すべきか検討していかなければならないと思っている。また、全国統一的な議論が必要ではないかと考えていると回答しております。

次に3ページ、瀧本議員から、市内の児童・生徒が加害者とならないため、どのような情報教育、人権教育を行うのかと質問があり、教育長から、指導の際には学校全体での組織的な実施と、県教育委員会が作成した、ひょうごGIGAワークブックを活用し、効果的な指導となるよう努めている。また、情報モラル研修やサイバー犯罪防止教室などを行い、家庭、地域と連携しながら、児童生徒が加害者とならないよう取り組んでいると回答しております。

次に飛びますが、10ページでございます。水田議員から、町を出て行った若者が戻ってくる教育についての質問に対し、教育長から特色ある学校づくり事業は、本市の独自事業であるとともに、教育の中核をなす事業であり、各校区にある歴史や産業を特色と位置づけ、地域を知り、誇りと愛着を深める活動として設定している。また、校区の方々の力をお借りするなどして、ふるさと愛の醸成を図っているところであると回答しております。

次に11ページ、加藤議員から、朝来市域にはいつ頃から人が住んでいるのかとの質問があり、教育長から最も古く人が住んでいた痕跡が確認できるのは、生野町川尻区で縄文時代早

期の土器が見つかったので、現段階ではこの頃から人が住んでいたと考えられると回答しております。

次に 14 ページでございます。浅田議員から、資源回収の時に、家に回収に来てくれないとよく聞くのですが、現在どのような現状になっているのかとの質問があり、教育長から児童数の減少に伴い、PTAの会員数も減少し、実施方法を見直したり工夫したりしている。具体例として、小中合同で実施する学校や地区内に集積箇所を設定して、そこまで持ち込む場合や、地区役員さんなどの協力を得て回収されているケースもある。御指摘いただいたPTA会員がいない地区で、結果的に回収ができておらずに電話連絡をいただいてから回収に行った事例もあると聞き及んでいると回答しております。

次に 16 ページの足立議員でございます。令和 3 年度に加都車塚古墳などの調査がされ、今後、南但馬王墓群としての価値づけをしていきたいとお聞きしていますが、進捗状況等はいかがとの質問があり、教育長から（仮称）朝来養父古墳群は、但馬地域を代表する池田古墳や船宮古墳などの大型古墳をはじめ、一部養父市エリアを含んでおり、養父市とともに国史跡に指定していただくために調査研究を進めている。令和 3 年度に測量調査を実施した加都車塚古墳、加都王塚古墳は、朝来市遺跡発掘調査等検討委員会での検討内容を踏まえ、本市としては令和 10 年度以降に国の追加指定を目指すことになるので、御理解いただきたいと回答をしております。

また、竹田城最後の城主赤松広秀の情報を少しでも多く、市として把握する必要があると考えるが、情報収集ができないかとの質問に対し、教育長から地域の発展に尽力された人物を深く知ることは、郷土愛を育むきっかけづくりに寄与すると考えられ、次世代につないでいくために今後とも関係機関の協力を得ながら、情報の収集に努めていきたいと考えるとして回答をしております。

次に 17 ページ、松井議員からでございます。学校教育の現場の実態として、コロナによって失われたものはどのようなものがあるかと考えているかとの質問があり、教育長から一概には言えない部分もあるが、学校における体験学習の機会であったり、地域の方々をはじめ、友達同士は今まで交流のあった方々と十分な交流時間が持てなかったりしたことなどが挙げられると考えると回答し、子供たちの機会不足、経験や体験不足を指摘する声があり、元のように戻したいと思ってもなかなかコロナ禍以前の状態に戻すことは難しいなど感じていることはあるかとの質問があり、教育長から子供たちの意見を積極的に取り入れたり、体験活動学習に参画したりと主体的に取り組む体験活動を設定した学校が多く、制限があっても充実した体験活動が設定できたと評価していると回答をしております。

次に 20 ページ関議員から、教育分野における男女共同参画は、どのように行われているのかとの質問があり、教育長から児童生徒はもとより教職員は子供の範となる立場から、人権意識、男女共同参画への意識など高い傾向にあると考えている。また、名簿を男女混合名簿にするなどにより、固定された順序づけにならないよう意識している。児童会、生徒会、役

員をはじめ、校内のリーダー的役割も、まさに適材適所で男女関係なく配置がなされている。進路指導における声かけなども、挑戦意欲を妨げることのないよう、男女差なく行っている。今後は、男性の育児休暇の促進や女性管理職の積極的登用を図っており、御理解・御協力をお願いしたいと回答をしております。

最後ですが22ページ、上田議員から、う蝕予防に効果が期待できるフッ化物洗口をこども園から中学校まで実施すべきと考えるが、教育長の御所見を伺うとの質問があり、教育長から、現在こども園や学校におけるう蝕予防は、歯科指導で実施している歯科衛生士による歯磨き指導をはじめ、学校の児童会や生徒会が主催する歯磨き大会などの啓発活動を実施しており、引き続き保護者の理解を得ながら、22世紀まで生きる子供たちの個々の健康意識向上を図ることに努める。一方、フッ化物洗口は、う蝕予防に効果があることから、医師会での個別対応を保護者に案内し、保護者同伴の下対応していただくことにより、御家庭でう蝕予防していただけるものと御案内していると回答をしております。

以上、6月定例会における一般質問の概要報告とさせていただきます。

○ 小倉畑教育長

報告が終わりました。何か御質問はございませんか。

特にないようですので、次に移ります。

次に、報告（4）教育委員会行事予定について、学校教育課から報告いたします。

○ 山本教育委員会事務局次長兼学校教育課長

それでは、報告（4）教育委員会行事予定につきまして説明させていただきます。資料5ページ、別紙2を御覧ください。本日から7月末までの予定を記載しております。主なもののみ説明させていただきます。

6月24日、月曜日、6月議会の最終日でございます。また、令和6年度中学生海外派遣事業事前説明会を開催します。

6月25日、火曜日、少年少女オーケストラ指導委員会が開催されます。

6月27日、木曜日、令和6年度但馬中学校長総会及び春季研修大会が埋蔵文化財センターで開催されます。

7月2日、火曜日、第4回校長会を開催します。

7月3日、水曜日、女性団体ネットワーク会議が催されます。また、令和6年度第1回生野鉦山及び鉦山町の文化的景観整備管理委員会を開催します。

7月5日、金曜日、第26回朝来市交通安全対策協議会が開催されます。また、第10回朝来市「社会を明るくする運動」推進大会が開催されます。

7月19日、金曜日、第4回定例教育委員会を開催します。

7月23日、火曜日、令和6年度但馬教育委員会連合会、教育長会・理事会・総会・研修会が香美町で開催されます。委員の皆様には、当日お世話になりますので、よろしくお願いたします。

7月27日、土曜日、第71回兵庫県人権教育研究大会但馬地区大会が豊岡市で開催されます。

7月29日、月曜日、地区教育長会議が開催されます。

以上で、報告（4）教育委員会行事予定についての説明とさせていただきます。

○ 小倉畑教育長

ありがとうございました。報告が終わりました。何か御質問はございませんか。

ないようですので、以上で本日の報告事項は終わりましたが、ほかに各課から報告事項はありませんか。

ないようですので、私から一つ、教育委員会でまだ言っていないと思うんですけども、今、和田山の図書館で入って右側の小さな部屋みたいところに教科書展示を、これは法律で決まっています毎年開かないといけないということになっています。年間通して開いているところもあるようですが、スペースの関係で朝来市では法に定められた2週間ということで先般6月14日から6月30日まで、ただし月曜日と6月27日が閉館日になっておりますので、それ以外で御覧いただけたらなと思っております。

小学校、中学校で使う全ての教科書が展示、検定を受けて合格されているものが全て展示されていますので、子供たちが使っている以外の会社の教科書も展示されていますし、とりわけ中学校は今、来年度から使うものを採択中ですので、新たに検定を受けたものなども入っていますし、今子供たちが使っていないものが見られるという状況ですので、ぜひ御覧いただいて感想を書いてほしい、感想を書く用紙もあったりしてそれを投函していただきたいという大人の事情もございまして、そういったことでお誘い合わせの上行っていただけたらうれしいなと思います。期間が限られていますので、養父市でもやっているし、豊岡市でもやっているんですけども、朝来市の展示会をぜひ見ていただけたらと思っています。

ほかにないですか。

ないようですので、次回の教育委員会の日程について、事務局から説明をお願いします。

○ 山本教育委員会事務局次長兼学校教育課長

それでは、次回の日程でございますが、7月19日の金曜日、午前10時から、場所は本庁舎403会議室で開催しますので、よろしく願いいたします。

次回の日程につきましては、以上でございます。

○ 小倉畑教育長

それでは、次回は今あったように7月19日の会場は403ということですので、どうぞよろしくをお願いします。

以上をもちまして、令和6年度第3回の教育委員会定例会を閉会いたします。

本日はどうもありがとうございました。

閉会 午前10時56分